

喜界町

図書館だより

2月号

【通算 第260号】
2018（平成30）年2月1日発行

〒891-6201
喜界町大字赤連字樋口前30番地
TEL：0997-65-0962
FAX：0997-65-2523
e-mail:kikailib@town.kikai.lg.jp

●ブックスタート●

図書館からの
プレゼント！
（コットンバッグ・絵本）



赤ちゃんと保護者が絵本を介して、ゆっく
りと心ふれあうひとときをもつ、きっかけづ
くりのお手伝いをしています。（対象児には案内
状を配布しています。図書館のカウンターで受け取っ
てください。ご来館をお待ちしています。）

※※2018 「若い人に贈る読書のすすめ」（24冊の本）※※

2018年「若い人に贈る読書のすすめ」推進図書が24点選定されました。都道府県読書推進運動協議会に「若い人にぜひ読んでもらいたい本」の推薦を依頼したところ、多かったのは、前野ウルド浩太郎の『バッタを倒しにアフリカへ』で、つぎに西原理恵子の『女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと』、辻村深月の『かがみの孤城』などの推薦があり、人気を集めました。

「若いとき」に読書をする事は、後の生き方に大きな実りをもたらすことになるといわれています。中学生・高校生・青年の方々、あなたが読書を日常の生活の中に習慣化すれば、きっと「本との素晴らしい出会い」がやってくると思います。町図書館には推薦された24冊の本、全てそろえてありますのでご利用下さい。

- ★『バッタを倒しにアフリカへ』前野ウルド浩太郎 著 光文社
- ★『女の子が生きていくときに、
覚えていてほしいこと』西原理恵子 著 KADOKAWA
- ★『かがみの孤城』辻村深月 著 ポプラ社
- ★『僕たちが何者でもなかった頃の
話をしよう』山中伸弥・羽生善治・他著 文藝春秋
- ★『か「く」「し」「ご」と「し」住野よる著 新潮社
- ★『僕らが毎日やっている最強の読み方』池上彰・佐藤優著 東洋経済新報社
- ★『危機の現場に立つ』中満泉著 講談社
- ★『知らなかったばかりの戦争』アーサー・ビナード編著 小学館
- ★『キャスターという仕事』国谷裕子著 岩波書店
- ★『10年後、君に仕事はあるのか？』藤原和博著 ダイアモンド社
- ★『これをしらずに働けますか？』竹信三恵子著 筑摩書房
- ★『「どうせ無理」と思っている君へ』植松努著 PHP研究所
- ★『マルカン大食堂の奇跡』北山公路著 双葉社
- ★『まねる力』齋藤孝著 朝日新聞出版
- ★『星に願いを、そして手を。』音羽悠著 集英社
- ★『走狗』伊東潤著 中央公論新社
- ★『成功する人は偶然を味方にする』ロバート・H・フランク著

- ★『君たちはどう生きるか』吉野源三郎著
マガジンハウス
- ★『人工知能の核心』羽生善治・
NHKスペシャル取材班
- ★『イラストで学ぶスタディスキル図鑑』
キャロル・ヴォーダマンほか
山崎正治（訳）
- ★『孤独論』田中慎弥著 徳間書店
- ★『ヒーロー 家族の肖像』
ロート・レープ著
新朗恵（訳）
- ★『宗教ってなんだろう？』島園進著
平凡社
- ★『大人のための社会科』井手英策
宇野重規 坂井豊貴 松浪裕作著
有斐閣



おしらせ

2月11日（日）の祝日
も開館しています。ご利用
ください。

《蔵書点検特別整理期間

休館のお知らせ》

※ 喜界町図書館では、例年「蔵書点検特別
期間」を設け、蔵書の点検・整理・修理等
を実施していますので、その期間は下記の
通り休館させていただきます。利用者の皆
様には大変ご迷惑をおかけ致しますがご理解
とご協力をよろしくお願い致します。

つきましては、長期休館のため、
2月6日（火）より18日（日）まで
本の貸出冊数は、無制限と致しますの
でどうぞ利用ください。

※ 特別整理休館期間 ※
2月20日（火）～3月1日（木）

※ 3月2日（金）より通常開館になり
ます。



写真は、「お正月お
はなし会」の様子
です。コマ回し大会
やすごろくをして、楽
しく過ごしました。

「第6回喜界島ゆかりの文学を 楽しむ会」

- ・日時：2月18（日）10：30～
- ・場所：図書館2階
- ・内容・テーマ：安達征一郎著
「小さな島の小さな物語」

『赤ちゃんおはなしかい』

日時：毎月第一金曜日午前11時より
0～2歳児の赤ちゃんと保護者に読
み聞かせや手遊びなどをして楽しんでい
ます。気軽に参加して下さい。

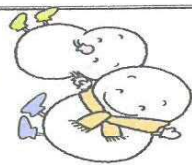


～お願い～

★本が未返却の方へ★

● 返却期日が過ぎている本
を持っている方、早めの返却
をお願い致します。

● 名前・住所・電話番号など
が変更になった時はカウン
ターで、図書館職員にお声
をおかけ下さい。



新 着

《おとなの本》

『小さい畜産で稼ぐコツ』 上垣康成 著 農山漁村文化協会
3頭の繁殖牛の飼育から始まった牧場が、今では牛と豚の肥育、アイガモの飼育なども取り入れ、その肉をさばいて売ることになった。エサづくりから飼育、精肉加工販売などまで行う少頭多畜・加工経営の実践を紹介する。

『いのち』 瀬戸内寂聴 著 講談社

ガンと心臓の病に襲われ、痛切な老いに直面した私。脳裏に蘇るのは、70年近い作家人生で出会った男たちと、筆を競った友の死に様だった。小説への愛と修羅を生きた女の鮮烈なくいのちを描く。

『飼う人』 柳 美里 著 文藝春秋

さまざまな生き物を飼いながら、人はなぜ生きるのか。夫との生活に疲れた中年女は、家にいた毛虫に「トーマス」と名づけて飼うようになり…。いまの現実を本気で描いた純文学作品。

『残り火 上・下』(大活字本 現代文学シリーズ)

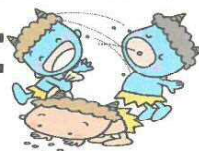
小杉健治 著 埼玉福祉会

圧倒的に不利な裁判に臨んだ水木邦夫弁護士は、連続殺人事件の被告・相浦純也が頑なに口を閉ざす。ある秘密に気づいていた。その秘密が水木の予想どおりならば、相浦の無実は証明されるのだが…。

★『「農企業」のリーダーシップ』先進的農業経営体と地域農業
小田滋晃 伊庭治彦 編著 昭和堂 他 多数

図 書

《子どもの本》



『おとのさま、小学校にいく』 中川ひろたか作 田中六大絵 佼成社

1日だけ小学校に行くことになった、おとのさま。さっそくデパートに出かけ、刺しゅうに縁どられた、おひめさまみたいなランドセルを購入。翌日、さんだゆうと共に初めての学校へ向かうと…。見返りに川柳などあり。

『灰屋灰次郎 灰はごさいー 人情えほん』 飯野和好作 アリス館

「灰屋」を営む灰屋灰次郎は、ちよっと大きな顔の、やさしいおじさん。灰次郎の商売が繁盛しているところを見た、元弟子の銀五郎は、その財産を奪う計画を練りはじめ…。江戸の裏長屋を舞台に、様々な人の姿を落語調に描く。

『マララのまほうのえんぴつ』 キャラスクエット絵

マララ・ユスフザイ作 ポプラ社

パキスタンの小さなまちに暮らす、ごくふつうの女の子、マララ。教育を奪われようとしたマララは、自分の言葉と行動で世界を変えていき…。史上最年少でノーベル平和賞を受賞した、マララ・ユスフザイの自伝絵本



他 多数



12月の貸出ベストリーダー3



一般図書				児童図書				雑誌	
1	教 場 0	長岡弘樹／著	物語	1	こぐまちゃんおやすみ	絵本		1	NHKすてきにハンドメイド 2016年08月号
	この世の春 下	宮部みゆき／著	物語		ほねほねザウルス 13	物語			週刊文春2017年10月12日号
	ノーマンズランド	菅田哲也／著	物語		ほねほねザウルス 17	物語			週刊文春2017年10月26日号
	貌の耳たぶ	片沢 央／著	物語		ほねほねザウルス 15	物語			週刊文春2017年11月16日号 文藝春秋2017年11月号 週刊文春2017年11月23日号 ゆうゆう2017年11月号

2月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1/28	1/29	1/30	1/31	1	2	3
	休館日			資料 休館日	赤ちゃん おはなし会	節分おは なし会
4	5	6	7	8	9	10
	休館日			団体貸出 (動物・各保・ 子支援・早小 学)		おはなし 会
11	12	13	14	15	16	17
	休館日		移動図書館 (早町小学校 1～3年)	移動図書館 (早町小学校 4～6年)	子育て 支援来館日	おはなし 会
18	19	20	21	22	23	24
第6回喜界島 ゆかりの文学 を楽しむ会	休館日	蔵書点 検・整理 休館	蔵書点 検・整理 休館	蔵書点 検・整理 休館	蔵書点 検・整理 休館	蔵書点 検・整理 休館
25	26	27	28	3/1	3/2	3/3
蔵書点 検・整理 休館	休館日	蔵書点 検・整理 休館	蔵書点 検・整理 休館	資料 休館日		

※ は、休館日です
(毎週月曜日・第1木曜日)
・開館時間 午前10時～午後6時

12月統計 開館日数 (22日)	貸出冊数	H29年度合計
	3,079 冊	40,730 冊
	来館者数	H29年度合計 1,390 名 14,301 名

おはなし会・ミニ映画

毎週土曜日 午後2時～2時40分
おはなし・読み聞かせ(2月3日・土)は
「節分おはなし会」ミニアニメ上映

月末の土曜日は 特別おはなし会ですが、今月は蔵書点検・整理により休館しますでお休みします。

